

試験研究成果普及情報

部門	資源管理・増養殖	対象	研究
課題名：東京湾漁業・環境情報提供システムの構築			
〔要約〕漁業者との協働による東京湾の漁場環境に関するデータ収集手法を整備するとともに、ノリ養殖業，貝類漁業，漁船漁業に有用な情報を集約し，リアルタイムな情報として効率的に提供する「東京湾漁業・環境情報提供システム」を構築した。本システムは令和3年5月から公開した。			
キーワード 東京湾，漁業，環境，システム構築，漁業者観測，情報提供，DB			
実施機関名	主 査	水産総合研究センター東京湾漁業研究所	
	協力機関	-	
実施期間	2018年度～2021年度		

〔目的及び背景〕

東京湾ではノリ養殖業や貝類漁業，まき網，底びき網など多種多様な漁船漁業が行われており，これらの漁業操業を支援するため，水質調査等を実施し，水温，貧酸素水塊，栄養塩濃度，赤潮などの情報提供を行ってきた。さらに操業の効率化に寄与するため，漁業者自らが観測したデータを収集する体制を整備し，当センターや他機関の収集データ・環境情報を統合してリアルタイムの水温情報などを発信する新たな情報提供システムの開発を行った。

〔成果内容〕

- 1 漁業者に漁場環境の観測（日時，位置情報，水深，水温，塩分，溶存酸素濃度）を依頼し，観測終了後にメールで自動送信される環境情報収集体制を整備した。
- 2 観測データの収集（漁業者，当センター，他機関が観測したデータを受信し，自動でデータベース化），収集したデータの統合・解析（表・底層水温図の作成，他機関サイトの情報を漁業者が利用しやすいように編集），情報発信（リアルタイム情報として最短10分ごとに更新し，インターネットで公開）を行う「東京湾漁業・環境情報提供システム」を構築した。
- 3 令和3年5月21日からシステムサイトの運用を開始し，東京湾の漁場環境に関する情報の活用によるノリ養殖の生産管理や漁船漁業における漁場探索の効率化などに寄与することが期待される。

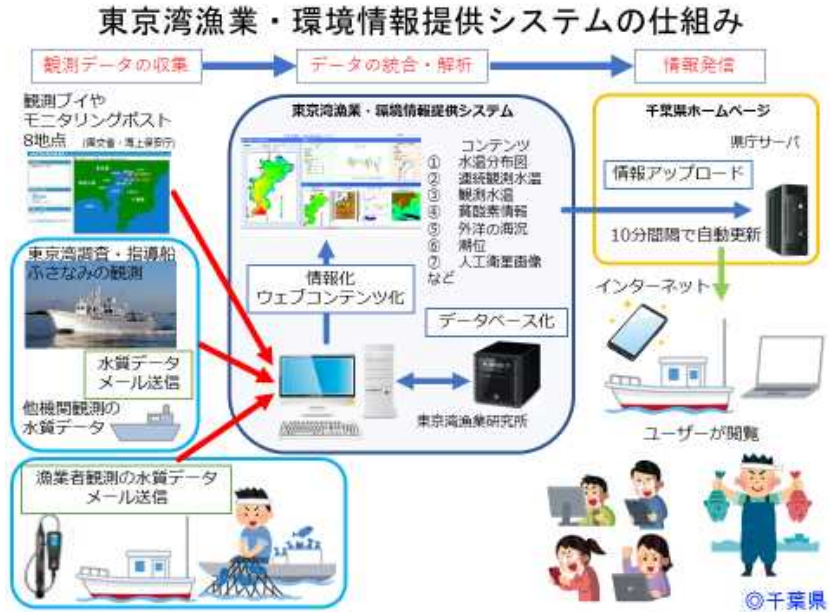
〔留意事項〕 なし

〔普及対象地域〕 東京湾

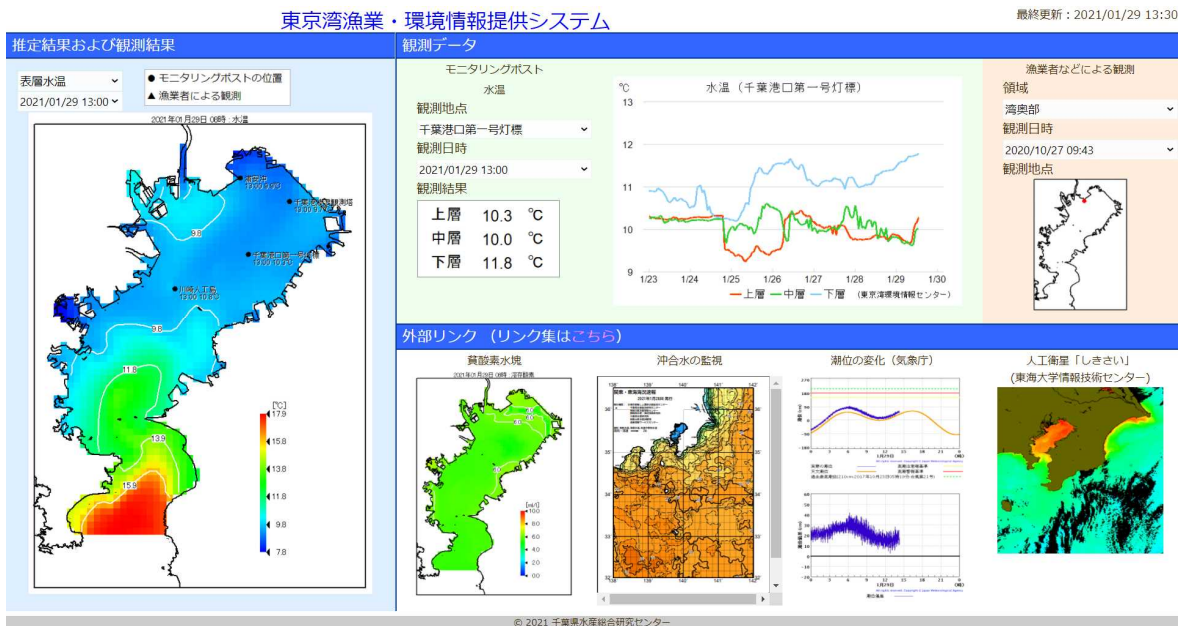
〔行政上の措置〕 なし

〔普及状況〕 漁業者及び漁業関係機関への周知を行った。

[成果の概要]



東京湾漁業・環境情報提供システムの概要



東京湾漁業・環境提供システムのサイト

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/lab-suisan/>)

[発表及び関連文献] なし

[その他] なし